

日本専門医機構

外科領域

総合大雄会病院外科  
専門研修プログラム

平成30年 7月23日 VER.1.1

2018/07/23院内説明会専門研修事務担当、連携施設担当者、庶務

副院長：近藤三隆

# 総合大雄会病院外科専門研修 プログラムの目的と使命

- ▶ 専攻医が医師として必要な基本的診察能力を習得すること
- ▶ 専攻医が外科領域の専門的診察能力を習得すること
- ▶ 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者様に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者様への責任を果たせる外科専門医となること
- ▶ 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
- ▶ 外科領域全般からサブスペシャリティ領域（消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺、内分泌外科）またはそれに準じた外科関連領域（乳腺や内分泌領域）の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと連動すること
- ▶ 民間病院の研修を通して医療経済に対する関心をもつこと

# 研修プログラムの施設群

- ▶ 総合大雄会病院の連携施設は愛知医科大学病院と専門医研修施設群を構成します。
- ▶ 本専門研修施設群では8名の専門研修指導医が専攻医を指導します。
- ▶ 当院医での研修可能領域は消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・乳腺外科・その他救急を含みますが小児外科研修は愛知医科大学病院で実施となります。
- ▶ 専門研修プログラム統括責任者は日下部光彦外科・消化器外科統括部長です。
- ▶ 愛知医科大学病院における当院担当指導医は矢野智紀教授です。
- ▶ 当院は愛知医科大学病院と岐阜大学病院の連携施設でもあります。
- ▶ 愛知医科大学からの当院担当指導医は近藤三隆副院長です。
- ▶ 岐阜大学からの当院担当指導医は野中健一消化器外科診療部長です。

# 専攻医の受け入れ数について

(外科専門研修プログラム整備基準5.5参照)

- ▶ 本専門研修施設群（大雄会病院+愛知医科大学）の3年間NCD登録数は約1900（大雄会600）例で、専門研修指導医数は7名です。
- ▶ 大雄会病院としての現在の募集専攻医数は1名です。
- ▶ 本来、実績に応じた可能な受け入れ数は4名ですが1名に絞っています。
- ▶ 従って専攻医の様々な要望にきめ細かく対応できると考えています。

# 外科専門研修について（抜粋）

- ▶ 外科専門医は初期臨床研修修了後、3年（以上）の専門研修で育成されます。
- ▶ 専門研修中に連携先大学（愛知医大）大学院に進むことも可能です。学院試験に合格して大学院コースを選択して臨床に従事しながら臨床研究を進めるのであればその期間は専門研修期間として扱われます。
- ▶ 専門研修1年目では基本的診察能力および外科基本知識と技能の習得を目標とします。カンファレンスや症例検討会、抄読会、院内主催のセミナーの参加、e-learningや書籍や論文などの通読、日本外科学会が用意しているビデオライブラリーなどを通じて自らも専門知識・技能の習得を図ります。
- ▶ 専門研修2年目では外科基本知識・技能を実際の診断・治療へ応用する力量を養うことを目標とします。さらに学会・研究会への参加などを通して専門知識・技能の習得を図ります。
- ▶ 専門研修3年目ではチーム医療において責任を持って診療にあたり、後進の指導にも参画し、リーダーシップを発揮して、様々な外科疾患へ対応する力量を養うことを目標とします。カリキュラムを習得したと認められる専攻医には、積極的にサブスペシャリティ領域専門医取得に向けた技能研修へ進みます。

どのコースであっても内容と経験症例数に偏り、不公平がないように十分配慮します。

研修期間は3年間としていますが、習得が不十分な場合は習得できるまで期間を延長することになります（未修了）。

一方で、カリキュラムの技能を習得したと認められた専攻医には、積極的にサブスペシャリティ領域専門医取得に向けた技能教育を開始し、また大学院進学希望者には、臨床研修と平行して研究を開始することができます。

#### 専門研修1年目

総合大雄会病院で以下の各科をローテーションして研修を行います。

一般外科/麻酔/救急/消化器/心・血管/呼吸器/乳腺/  
経験症例100例以上（術者30例以上）

#### 専門研修2年目

連携施設群に所属し1年間研修を行います。

一般外科/消化器/心・血管/呼吸器/乳腺/

#### 専門研修3年目

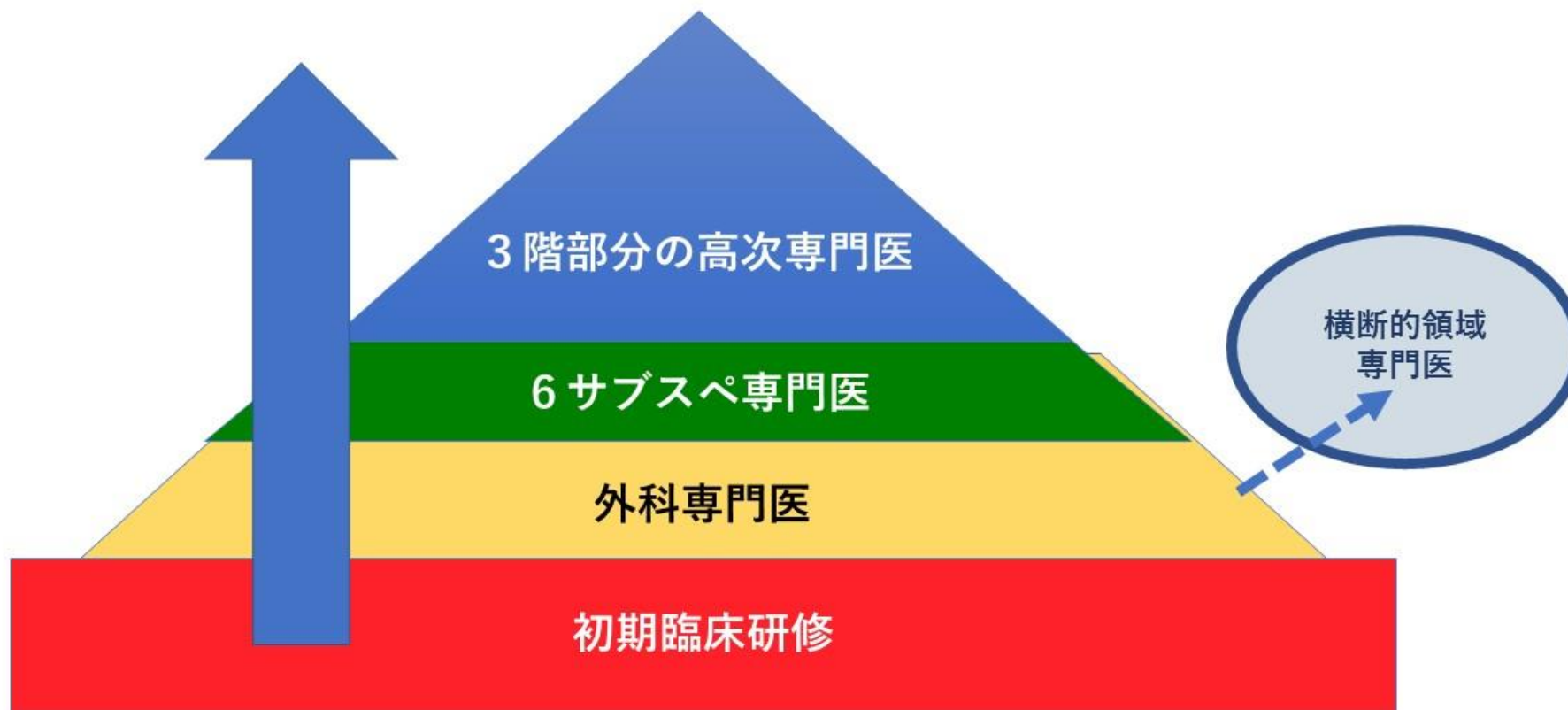
原則として総合大雄会病院で研修を行います。

経験症例250例以上/2年（術者100例以上/2年）

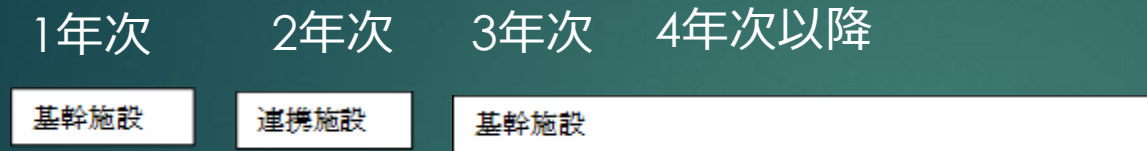
不足症例に関して各領域をローテーションします。

# グランドデザイン

## 外科系専門医制度グランドデザイン



# 総合大雄会病院外科専門研修プログラムの1例



外科専門研修

サブスペシャリティ領域など専門研修

当院が連携となる基幹大学での大学院コース等



# 専攻医の就職環境について

- ▶ 専攻医の勤務時間、当直、給与、休日は労働基準法に準じて各専門研修基幹施設、各専門研修連携施設の施設規定に準じる方針です。

# 専攻医の採用

- ▶ 総合大雄会病院外科専門研修プログラムは、毎年5月頃から説明会等を行い、外科専攻医を募集します。
- ▶ プログラムへの応募者は、8月30日までに研修プログラム責任者宛に所定の形式の「総合大雄会病院外科専門研修プログラム応募申請書」および履歴書を提出してください。
- ▶ 申請書は
  - (1) 総合大雄会病院のwebsite (<http://www.daiyukai-doctor.com>) よりダウンロード
  - (2) 電話での問い合わせ (0586-72-1211 (代) )
  - (3) e-mailで問い合わせ ([mkondoh@daiyukai.or.jp](mailto:mkondoh@daiyukai.or.jp))のいずれの方法でも入手可能です。

# 研修開始届け

- ▶ 研修を開始した専攻医は、各年度の5月31日までに以下の専攻医氏名報告書を日本外科学会事務局および、外科研修委員会に提出します。
  - ▶ 専攻医の氏名と医籍登録番号、日本外科学会会員番号、専攻医の卒業年度
  - ▶ 専攻医の履歴書（様式15-3号）
  - ▶ 専攻医の初期研修修了書

# 平成30年度専攻医登録数

		連携施設数	定員数	専攻医数	
▶	名古屋市立大学病院外科専門研修プログラム	名古屋市立大学病院	愛知県 20	9	5
▶	藤田保健衛生大学外科専門研修プログラム	藤田保健衛生大学病院	愛知県 11	8	7
▶	愛知医科大学病院外科専門研修プログラム	愛知医科大学病院	愛知県 25	8	2
▶	岡崎市民病院外科専門研修プログラム	岡崎市民病院	愛知県 8	4	1
▶	安城更生病院外科専門研修プログラム	愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院	愛知県 10	7	1
▶	刈谷豊田総合病院外科専門研修プログラム	医療法人豊田会刈谷豊田総合病院	愛知県 5	5	2
▶	名古屋第一赤十字病院外科専門研修プログラム	名古屋第一赤十字病院	愛知県 7	9	2
▶	名古屋掖済会病院外科専門研修プログラム	名古屋掖済会病院	愛知県 7	6	2
▶	名古屋医療センター外科専門研修プログラム	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	愛知県 7	4	2
▶	研修プログラム名 施設名 都道府県	連携施設数	定員数	採用数	
▶	名古屋市立西部医療センター外科専門研修プログラム	名古屋市立西部医療センター	愛知県 4	5	3
▶	名古屋第二赤十字病院外科専門研修プログラム	名古屋第二赤十字病院	愛知県 8	7	3
▶	豊田厚生病院外科専門研修プログラム	愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院	愛知県 4	5	3
▶	豊橋市民病院外科専門研修プログラム	豊橋市民病院	愛知県 7	6	2
▶	小牧市民病院外科研修プログラム	小牧市民病院	愛知県 7	5	3
▶	名古屋徳洲会総合病院外科専門研修プログラム	医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院	愛知県 10	4	1
▶	公立陶生病院外科専門研修プログラム	公立陶生病院	愛知県 6	4	3
▶	総合大雄会病院外科専門研修プログラム	総合大雄会病院	愛知県 1	1	0
▶	一宮市立市民病院外科研修プログラム	一宮市立市民病院	愛知県 7	4	3
▶	一宮西病院外科専門研修プログラム	一宮西病院	愛知県 3	3	2